

事務事業名		高齢者在宅サービス事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	健康福祉部
総合計画体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり	課・室	高齢者支援課
	政策	01	健康長寿のまちづくり	係	長寿福祉係
	施策	05	高齢者の生活支援	内線電話	243
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	3款	民生費	未計上	
	項	1項	社会福祉費	実施期間	
	目	4目	高齢者福祉費	令和2年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	要介護高齢者等	意図（どのような状態にしたいのか）	住み慣れた地域での在宅生活を継続する。
現状・課題	65歳以上でかつ要介護3以上と認定された者または高齢者のみ世帯に対し、在宅生活を継続していくうえで必要とされる各種支援事業を行っている。			
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	長野県地域福祉総合助成金交付要綱、中野市在宅福祉支援事業実施要綱他		
事務事業概要	日常生活用具の貸与及び各種助成券交付、各種補助金交付に係る申請受付を行う。			
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	高齢者にやさしい住宅改良		7戸	
	緊急通報体制整備		200台	
	要介護高齢者理容料・美容料助成		500件	
	高齢者世帯等、要介護高齢者移送サービス助成		7,200件	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	16,408,000	30,883,000
補正・流用等		円			-	
合計		円	16,408,000	30,883,000	33,481,000	
決算（見込）額 A			円	13,560,121	30,883,000	-
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円	1,359,000	1,615,000	2,245,000
	市債		円			
	その他特定財源		円		2,000	2,000
R2は予算額	一般財源		円	12,201,121	29,266,000	31,234,000
正規職員数		人	0.54	0.67	0.67	
人件費 B		円	3,474,360	4,316,140	4,316,140	
総事業費 A+B		円	17,034,481	35,199,140	37,797,140	
市民1人当たりコスト		円	398	827	892	

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
高齢者にやさしい住宅の改良		維持	目標	5	件	5	件	7	件
			成果	5	件	5	件	-	
緊急通報装置の設置		維持	目標	200	台	200	台	200	台
			成果	178	台	200	台	-	
成果指標と目標値を設定した理由	この成果指標の値を増やすことは、サービスを受けることで安心して在宅生活が継続できる者が増えることとなるため。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	要介護高齢者及び高齢者のみ世帯に対し生活の利便を図るため、サービスの需要を考慮しながら在宅支援サービスを実施する。						

